

滋賀県テント・シート工業組合 SDGs 行動宣言

私たち滋賀県テント・シート工業組合は、SDGs（持続可能な開発目標）に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献することを宣言します。

私たちは、昭和55年の設立以来、相互扶助の精神を基本とし、同業者が集まり、事業の成長や合理化を図るための研修事業、調査研究事業や他府県同業者との情報交流を行うことで、組合員の経済的地位の向上及び経営の安定の促進に努めてきました。

令和2年設立40周年を迎える年に新型コロナウイルス禍に見舞われ、事業の安定、組合員のあたりまえの平穏な暮らしの脆弱性を改めて痛感いたしました。歴史的なエポックにあたり、世界の中の一員であることを自覚し、私たちが考える我々の社会貢献を3つにまとめました。これらの取り組みを通じて、持続可能な社会を目指す組合員とともにSDGsを実現していきます。

令和4年1月18日 滋賀県テント・シート工業組合 理事長 坂東克邦

人の育成、安心と夢を育む取り組み

従業員とその家族の健康維持増進への積極的な支援と、年齢や健康状態に応じた持続可能な働き方を推進します。

帆布製品製造技能検定に関する研修に加え、業界外の知識の吸収および安全教育の推進に努めることで、幅広い学びの機会を提供していきます。

製造、現場施工、PC作業等すべての業務をジェンダーを意識せず挑戦できる環境整備に取り組み、笑顔があふれ魅力ある職場づくりを目指します。

持続的成長に向けて、常に研鑽し、ものづくり技術力の強化につなげ、生産性の向上を図ります。



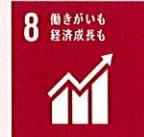
ものづくり企業としての取り組み

世の中に価値ある製品を提供することで、従業員の働き甲斐も企業の成長も共に実現する取り組みを進めています。

コンプライアンスを徹底し、安全安心なものづくりを通じて、信頼される業界の維持に努めます。

カーボンニュートラルを目指し、グリーン購入適合生地等を使用したテント・シート製品の提供や用途開発に取り組み、環境負荷低減に貢献します。

夏場の日差し対策など、テントシート製品の使用を様々な用途で提案し普及させていくことでCO₂排出削減の取り組みを業界として進めています。



パートナーシップ及び地域・社会との関わりの取り組み

テントシートを活用した災害を未然に防ぐ製品（防水、法面保護、防草シート等）の開発に取り組み、災害に強いまちづくりに貢献します。

組合内の連携はもとより、近畿ブロック、全国ブロックなど他府県の同種団体と連携を図り、業界の発展とともに持続可能な社会の実現に貢献します。

組合員と強固なパートナーシップを構築し、持続可能な社会の実現に向けて、組合員総意のもと相互の発展に資する組合事業を進めています。

他業種も含め地域社会と連携し、地域に根差す組合として地域とともに発展を目指します。

